

観光立国の実現は地方(地域)から

旅行業4社  
トップ座談会

# 令和新時代のツーリズム

## 20年の旅行市場を展望

「当社は旅行会社で唯一、GONJ(グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン)という組織に加盟しており、そのSDGs分科会のメンバーとしても活動している。今後もSDGsの観点から事業を行うというのが当社のスタンスだ。」

自然災害については、もはや「ある」という前提で取り組まなければならない。そのような中で私どもは、首都圏外郭放水路を見学するインフラツーリズムに取り組んでいる。先般の豪雨の際は、この放水路が被災に効果的だった。われわれがツアー化することで防災についてさらに意識を深めたり、インフラについてもっと身近に感じたりしてもらいたいと考えている。

高橋 忘れてはならないのが10月の首都圏火災。現地の人がたけなわ、われわれにとってもなくてはならないディスプレイであり、復旧・復興支援を業界挙げてやらねばならない。

坂巻 パリのノートルダム寺院の火災のときもツアーを作り、旅行代金の一部をツーリズムEXPOジャパンの席でパリの関係者にお渡しし

た。今回の首都圏について、業界として取り組まなければならない。坂巻 首里城は現地の方々にとっても、われわれ旅行会社から見ても、沖縄のシンボルの存在だ。各社それぞれ取り組みにしても、業界挙げての支援は絶対必要だ。当社も旅行代金の一部を寄付金とする。

「新しい年、2020年を迎え、旅行業界にとってどんな年になるか。展望、

### IT化へ対応本格化 五輪レガシー大切に

米田 坂巻



坂巻氏

その上で言えば、五輪後、関西では万博開催の準備が進んでいる。ITRの話もある。われわれも準備をしておかねばならない。

坂巻 やはり一番は五輪だ。ただ、それが最終目標、到達点ではない。そこからどう、将来につなげていくか、レガシーを大切にしよう、五輪後を考えていかねばならない。

五輪期間中、東京の武蔵野大学有明キャンパスに「ホストタウン・ハウス」を開設する。海外の姉妹都市との交流

高橋 東京2020大会の際は、ラグビーW杯と同様に観光で日本に来られた人たちに観光をしようというように仕掛けをしなければならぬ。国が掲げる20年の訪日インバウンド4千万人の目標は、日韓問題の要素が不透明ではあるものの、東京2020大会もあるから、かなり見える問題ではある。かなりの見えてきてきている。

問題はもう一つの目標の消費額だ。20年に8兆円の目標を掲げているが、まだ5兆円弱(8年)という状況だ。これをどう高めるか、入場施設やお客さまの地方分散が不可欠だ。まだまだゴールデンルートに集中している今の状況

では、人数増のスピードも鈍り、それ以上に消費が高まっていかない。世間ではMaas(マーズ)が注目されているが、われわれはツーリズム・アス・ア・サービス(以下、TaaS(ターアス))を進めたいと考えている。外国人が日本の空港に降り立つたとき、ホテルまでの乗り物に乗ればいいのか。あるいは、後、どこに食べに行きたいのか。入場施設やアクティビティはどこで予約をすればいい

か。情報が氾濫しすぎて、どの情報を信用すればいいのか分からない。これらの情報をスマホから一元的に、多言語で提供できるのがTaaSだ。TaaSは外国人を地域に呼び込むための強い武器となる。逆に言えば、このような仕組みを作らなければ、お客さまの地方分散はなかなか難しい。

「情報は氾濫しすぎて、どの情報を信用すればいいのかわからない。これらの情報をスマホから一元的に、多言語で提供できるのがTaaSだ。」

坂巻 五輪期間中、テレビ観戦で日本人が外に出なくなることを危惧している。全国の観光地の方も気にされている。例えば、「観光



米田氏

地(五輪員まじょう)などのインバウンドではないのか。外国人が日本にたくさん来られるのが、日本の方々にも国内を動いてもらいたい。国内旅行を空白を作らない。

インバウンドの地方分散、消費額の拡大は高橋さんが言われた通り。そして、インバウンドをもっとわれわれ日本の旅行会社のビジネスにしなければならぬ。JATAの訪日旅行推進委員会の委員長として、痛切に感じる。今回のオリパラがビジネスに

季五輪がある。先般、日中韓の観光相会合が開かれ、3カ国で相互の誘客に向けた連携が確認された。ロン・パリ・ローマではないが、世界の観光客を東シベリアの日中韓に呼び込むための施策が考えられる。冬季五輪が開かれた韓国(平昌)と中国(張家口)と日本の長野は、相互の誘客へかなり連携している。

JRのステーション・キャンペーン(DC)は、20年は「首都圏一群馬県」と「せとち広域」。最近のDCは海外向けにも「ロモーシ

### 消費拡大へ地方分散 「イン」をビジネスに

高橋 堀坂

「イン」をビジネスに

人たちの旅行離れが危惧される中、JATAや関係団体、企業、団体若者のアウトバウンドを促進する事業を

山形の風土をお伝えする料理

良縁感謝

伝統を現代に

多くの方に愛される心からのおもてなし

露天風呂

一頭買い米沢牛

炭焼(らくやき)

山形県上山温泉 山形県上山市業山5-20

TEL:(023)672-5454

HP:http://www.koyoga.com/

雪の館

30room OPEN

全室『美人の湯』天然温泉を使用

【お部屋概要】※全室禁煙

露天風呂付和洋室 - 六華 - 4室

半露天風呂付和洋室 26室

お部屋の特徵

令和元年5月にフルリニューアルされた【半露天風呂付和洋室】。全室『美人の湯』とも呼ばれる温泉を利用したお風呂も大きな特徴の一つで、眺めを愉しみながらかみのやまの湯を感じることができます。その他、山形の伝統技術を手にとって感じてもらえるよう、茶器は山形の工芸品を使用しております。